

2023 公開学習会 II

北海道中会 ヤスクニ・社会問題委員会

「同性愛は罪か？」

—同性愛／同性間性交を罪とする
聖書テキストを読む—

現代日本において性的マイノリティ・LGBTQ 当事者がどのような経験をされ、どのような考えをされ、どのように生きてこられたか。聖書学の立場に立って、この課題に向き合う講師からお話を伺います。



日時

2023年2月23日（木・休）
午後7時～9時

場所 ZOOMでのオンライン開催

URL <https://us02web.zoom.us/j/89116248876>

zoomの発信教会は札幌琴似教会とします。
サテライト会場を感染防止対策をした上で、札幌豊平教会、札幌寒教会としてネットでの受信が困難な方の参加が可能のようにいたします。

zoomへの参加方法は、

1. zoomにアクセスする。 <https://explore.zoom.us/ja/>
2. 「ミーティングに参加する」を選択
3. ミーティングID「891 1624 8876」を入力する。
4. パスコード「471578」を入力する。

zoom開催へのお問い合わせは下記の担当者までお願いします。

主催

北海道中会 ヤスクニ・社会問題委員会

担当 日本キリスト教会小樽シオン教会 高田

電話 090-2905-1451

E-mail: otaruzion@abelia.ocn.ne.jp

講師

こばやし あきひろ
小林 昭博



プロフィール

■ 酪農学園大学教授（キリスト教応用倫理学研究室）・宗教主任。

■ 専攻：新約聖書学。神学博士。

■ 日本基督教団北海教区平和部門委員会委員（靖国・天皇制問題担当）。関東神学ゼミナール『fad』編集委員。日本基督教学会理事。

■ 日本で初めて同性愛者の人権が問われた「府中青年の家」裁判（1991～1997年）を通して、同性愛者の人権の課題に本格的に触れる。

■ 1999年に顕在化した日本基督教団の性的少数者差別問題に取り組む経験を通して、同性愛と聖書をめぐる問題に新約聖書学から応答することを自らの運命のように感じるようになる。

■ 大学のゼミではジェンダー・セクシュアリティ研究を中心とする課題を講じる。

■ 主著は博士論文の増補改訂版でもある『同性愛と新約聖書—古代地中海世界の性文化と性の権力構造』（風塵社、2021年）。新著として科研費研究の成果でもある『クエアな新約聖書—クエア理論とホモソーシャルリティ理論による新約聖書の読解』（風塵社、2023年3月刊行）を間もなく上梓。